



中学2年生

「夢プラン」

高校生にぶっちゃけ質問

市内3高生が回答

丹波篠山市教育委員会がこのほど、田園交響ホールで、中学2年生に将来の夢や人生プランについて考える機会を与える支援事業「夢プラン」を行った。市内3高校（篠山鳳鳴、篠山産業、篠山東雲）の生徒代表が学校を紹介したり、中学生の質問に答えたりした。

学校の特徴も紹介

篠山鳳鳴は普通科とS T E A M探究科の違いなどを紹介。また、教諭や生徒が学校の魅力をと、篠山鳳鳴のや、部活動、学校行事、語るインタビュー動画をさんと、篠山産業の学食、部活動などを説明し、「それぞれの進路の実現に向けて先生が丁寧にサポートしてくれる」と答えた。

「チャレンジ精神ついた」
「人前で話す力ついた」

同支援事業に関わっている一般社団法人・B E T（二階町）の代表理事の進行で、中学生からの質問に高校生が答えた。中学生から「中学時から変わったことは？」の質問に「チャレンジ精神がついた。視野が広がった」（篠山鳳鳴）、「課外活動などを通して人前で話す力がついた」（篠山産業）、「勉強するようになった。アルバイトで責任感が出てきた」（篠山東雲）などと答えていた。

篠山東雲はアグリプロダクト類型で栽培、収穫、流通、販売を一貫して学べることを、バイオ（篠山東雲）、サービスタイプでさまざまな動物を飼育していること（丹南）を、また、質問コーナーで